

セルフメディケーション推進に向けた  
ドラッグストアのあり方に関する研究会について  
(主な検討事項)

1. ドラッグストア業界の現状、業界を巡る環境の変化
  - ✓ ドラッグストア業界の現状
  - ✓ 他の小売業との競争の激化、高齢化社会・人口減少の進展による狭小商圈化の進展
  - ✓ 業界におけるルールの明確化(ネット通販の解禁の影響等)
  - ✓ ドラッグストア業界の認知度(ドラッグストアのサービス水準の認知度)
  - ✓ セルフメディケーション推進気運の高まり
  - ✓ 欧米におけるセルフメディケーションの状況
  - ✓ ドラッグストアにおける専門性の向上
  
2. ドラッグストアの果たす役割(社会的役割)
  - ✓ セルフメディケーション推進において求められる情報発信機能
  - ✓ 新たなサービス／付加価値の付いたサービスの提供
  - ✓ 高齢化の進展に伴う課題への対応
  - ✓ 地域との結びつき
  - ✓ リアル店舗を核とした通信販売
  - ✓ 製・配・販の連携を通じた更なる効率化の推進
  
3. ドラッグストアの果たす役割(経済的役割)
  - ✓ 新たなマーケット創出
  - ✓ 他の小売業態との連携、競業・協業化
  - ✓ インバウンドの取り込み and/or 国際展開のあり方